

JALの感染拡大防止への取り組み 第2弾

JALTimes5月増刊号では、JALの感染拡大防止への取り組みにご紹介をさせていただきました。続く本号では、その後実施された新たな対策とあわせ、お客さまがご搭乗時にご利用される順に沿って、JALの具体的な感染拡大防止策をご紹介します。

*下記の取り組みは空港により実施状況が異なります。順次展開空港を拡大しております。

JALの感染拡大防止対策

空港 ~チェックインからラウンジまで~

チェックイン

- ①お客さまが触れる機器の定期的（1日3回）な清掃・消毒
- ②カウンターには対面パーティションを設置
- ③消毒液を設置
- ④ソーシャルディスタンス確保のためのアナウンスとポスターの掲示
- ⑤**NEW!** 地上係員はマスクを着用（一部フェイスガード併用）



保安検査

- ①一部空港では国土交通省の要請に基づく検温
（羽田・成田・伊丹・関西・福岡・中部）
- ②消毒液を設置



ラウンジ

- ①お食事の提供方法の変更
日本国内 国内線ラウンジ : 個包装でのサービスに限定
日本国内・海外 国際線ラウンジ : 個食・個包装でのサービス、
係員による提供サービスに順次変更
- ②**NEW!** パーティションの設置
- ③**NEW!** お食事のエリアでの空間除菌
- ④**NEW!** 一部座席の使用の制限（6月30日までの予定）



機内 ~ご搭乗から降機まで~

ご搭乗

- ①間隔を保持するため、お客さまを10~20名ごとに分けて機内へご案内



機内

- ①機内は、常に空気が循環しており、清潔な環境を保持
②国際線機材は毎便/国内線機材は
毎日夜間機内消毒
③トイレ内を抗菌・消毒加工
④客室乗務員はマスク並びに手袋を着用
⑤提供サービスの一部変更

国内線全クラス

5月15日よりJAL FLIGHT FUN!アプリでのQRコードの
読み取りを一時中断

国内線ファーストクラス

おしぼりを個包装の使い捨て紙おしぼりに変更

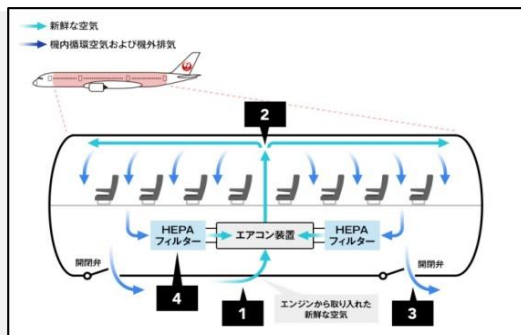
国内線Class Jおよび 普通席

お飲み物を紙パックのお茶に変更

ブランケットおよび枕の貸出しサービスを一時中止

国際線ファーストクラス/ビジネスクラス

雑誌の貸出しサービスを中止



<機内食の変更例>



降機

- ①お客さまどうしの間隔をあけていただくよう降機時にアナウンス

手荷物返却場

- ①NEW! 消毒液を設置
②NEW! カウンターパーテーションを設置



JALグループでは皆さまのご意見を踏まえて、今後も感染防止に向けた取り組みを強化してまいります。

*なお、安全・安心の取り組みに関する情報はwww.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/newjourney/を
運休や航空券の払戻・変更等の情報はwww.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/covid19center/をご確認ください。